








* 画像変形

撮影している時はそれほど気にならないのですが、後で確認すると広角レンズの場合傾きが気になることがあります。角度補正などでは調整出来ない傾きは「レンズ補正」で調整します。しかし今回のように一方だけ特に気になる場合は画像変形で好みの形に変更します。それでは変形作業を行う前に明るさや色の調整をレイヤーマスクを使ってご紹介します。



① それでは新婦を白とびさせないように客席を明るく調整して行きます。画面右側のレイヤーパネルから  (調整レイヤーを新規作成) をクリックします。トーンカーブ調整画面が表示されましたら明るく調整します。新婦が白とびしますが、後でマスクしますので思い切って明るくします。



② では次に明るくなり過ぎた部分や白とびした部分をマスクしていきます。画面左下の描画色/背景色  を黒/白に  入れ替えボタンで変更します。次に上の  ブラシツールをクリックして今回は画面上の  を「70%」に設定します。



③ これで1度目塗った部分は70%だけマスクされ、2度目塗った部分は残りを70%マスクします。3度目でほぼ完全にマスクされます。なので白とび部分は何度もしっかり塗って、少しだけオーバーかな?と思うところは1度だけ塗ります。ブラシの大きさ・硬さは右クリックで変更できますが便利なショートカットをご紹介します。



 で **ブラシ拡大**  で **ブラシ縮小** (硬さの変更は右クリックで調整)

「Ctrl」と「スペース」で **画面ズーム** 「Alt」と「スペース」で **画面ズームアウト**

「Ctrl」と「0」(ゼロ)で **画像を全面表示** 「X」で **描画色/背景色を入れ替え**



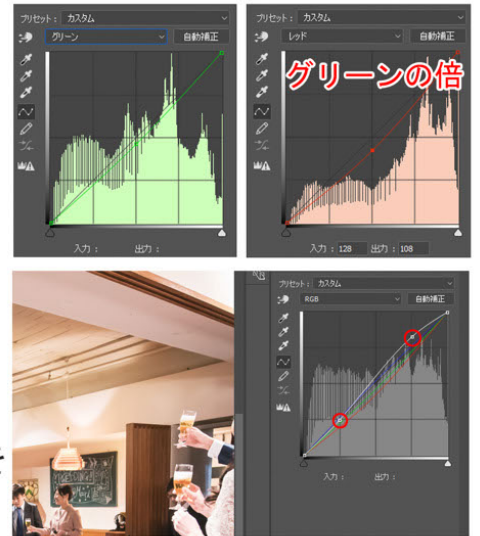
④では新婦や白とび部分をしっかり塗って行きます。次に照明や客席側でも明るい部分は軽く塗ります。調整する事ができましたらマスクを確認します。すると白 黒 に加えてグレーが表示されていると思います。このように部分調整もブラシの「不透明度」で強弱を付けることができます。



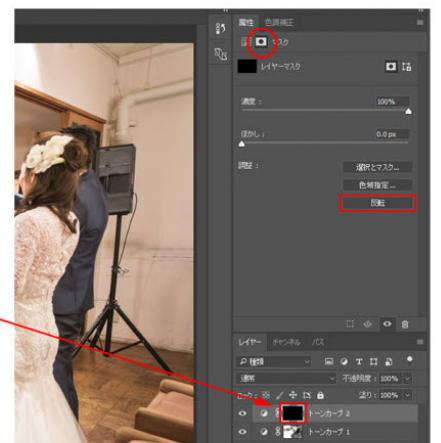
⑤では次に客席が黄色かぶりしているのでトーンカーブで調整します。画面右下のレイヤーパネルから (調整レイヤーを新規作成) をクリックして「トーンカーブ」をクリックします。まず表示された調整パネルの **RGB** をクリックして黄色なので「ブルー」にして調整しますが、ただ青色を入れるだけでは綺麗な補正はできません。青色の調整は少しだけにしておきます。




⑥では次に **ブルー** を「グリーン」に変更して少しだけ下げます(マゼンタを入れる)。その次に **グリーン** を「レッド」に変更して**グリーンの倍下に調整します**(シアンを入れる)すると結果的に青色ではない濃いシアン色が入ります。あとは **レッド** をクリックして **RGB** に戻し、ハイライト部分だけを少し上げてコントラストを付けます。これで黄色い客席を改善する事が出来ました。ではマスクを調整して黄色い部分だけ調整していきます。

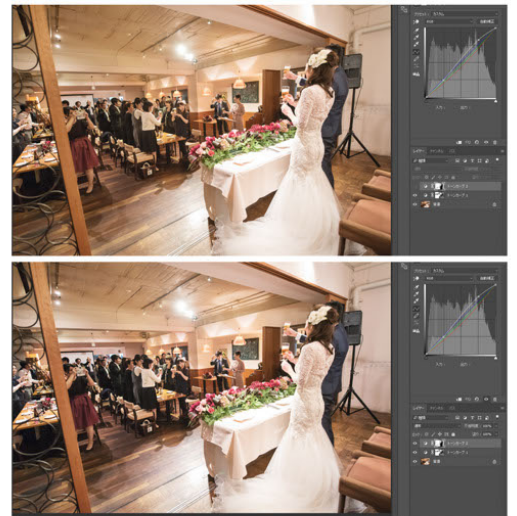




⑦今回の場合要らない所をマスクするのではなく要る所のみマスクしない方が直感的で分かりやすいのでトーンカーブパネル上の マスクをクリックします。マスクパネルが表示されましたら **反転** をクリックします。するとレイヤーマスクが黒くなり、トーンカーブの効果がなくなります。この状態で画面左描画色/背景色を白/黒 に設定してブラシツール 不透明度「70%」で要る部分だけを塗って行きます。






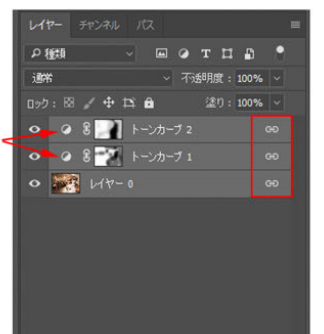
⑧白ブラシで塗っていくと黄色かぶりが取れていきます。不透明度70%なので客席周辺は何度も塗ります。塗る事ができましたら画面右下レイヤーパネルの  (レイヤーの表示/非表示)をクリックして前後確認します。客席はもちろん地面のフローリングも綺麗に補正されているのが分かると思います。トーンカーブの色の調整が少し難しいと思いますが今回のように黄色を抜く場合は「ブルー」だけではなく「レッド」と「グリーン」を調整すると自然な色に調整されます。




⑨それでは本題の広角レンズによって傾いた柱を調整していきます。冒頭で記載しているようにこのような歪曲収差は「レンズ補正」で調整しますが今回のように極端に片方だけ傾いている画像を調整すると人物が横に伸びます。なので今回は「自由変形」を使います。画面右下レイヤーパネルの「背景」レイヤーの南京錠  をクリックするか  ゴミ箱に捨ててください。すると「背景」が「レイヤー0」になります。



⑩では次に画像を変形していきますが背景画像が変形すると先ほど調整したマスクがズれていきます。このような場合「リンク」を使います。レイヤーパネル2つのトーンカーブレイヤーを「Ctrl」を押しながらクリックして選択します。次に右クリックして表示される項目から「レイヤーをリンク」をクリックします。するとすべてのレイヤーにリンクマーク  が表示されました。



⑪それでは次に「Ctrl」と「T」(もしくは **編集(E)** から自由変形)を押します。すると画像周辺に調整ポイント  が表示され変形できるようになります。では左上の調整ポイントを「Ctrl」を押しながら右側にドラッグします。すると左上だけが変形されて傾いていた柱を調整する事が出来ます。





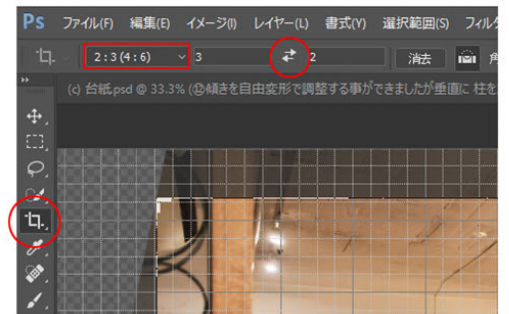
⑫傾きを自由変形で調整する事ができましたが垂直に柱を調整したい場合「Ctrl」と「@」を押すか画面上の **表示(M)** から「表示・非表示」の隣に表示される「グリッド」をクリックします。すると画面にグリッド線が表示されますのでこの線に合わせて調整します。



⑬次に同じように「Ctrl」を押しながら右上の調整ポイントを左側に少しだけドラッグします。少し細長くなったので下の調整ポイントを上にドラッグします。設定できたら画面上の **OK** をクリックして確定します。



⑭それでは必要な部分だけをトリミングしますので画面左側の **ク** (切り抜きツール) をクリックします。元の比率である3対2でトリミングしたい場合は画面上の **比率** から「2:3(4:6)」をクリックして **↔** 入れ替えボタンを押すと3対2の比率でトリミング出来ます。



⑮トリミング範囲を設定する事が出来たら「Enter」もしくは画面上の確定ボタン **OK** をクリックします。グリッド線が残ったままなので「Ctrl」と「@」を押すか画面上の **表示(M)** から「表示・非表示」の「グリッド」をクリックして解除してください。



これで傾きを調整してトリミングすることができました。

「レイヤーをリンク」していたおかげで調整レイヤーの **👁** (レイヤーを表示/非表示) で確認してもズレなく調整が適用されていると思います。このままリンクを付けたままだと再調整する時イレギュラーがおこる可能性がありますのでレイヤーを**右クリック**して「レイヤーのリンク解除」をクリックしておきます。

ちなみに「レイヤー0」を「背景」に戻すには画面上の **レイヤー(L)** から「新規」の隣に表示される「レイヤーから背景へ」をクリックすると元の南京錠付の背景レイヤーになります。